

■平成 22 年度留学生受け入れの概況

平成 22 年度の留学生受け入れの概況が、平成 22 年 12 月に（独）日本学生支援機構から公表された。専門学校に在籍する留学生は 2 万 7,872 人と前年比で 42 人（0.2%）減となった。

留学生全体では 14 万 1,774 人と前年比 9,054 人（6.8%）増で過去最高となった。留学生が最も多いのは大学（学部）で 7 万 21 人（前年比 5,694 人増）、次が大学院で 3 万 9,097 人（同 3,692 人増）、3 番目が専門学校で 2 万 7,872 人（同 42 人減）、以下準備教育課程 2140 人（同 153 人減）、短期大学 2,093 人（同 131 人減）、高等専門学校 551 人（同 6 人減）となっている。

留学生を出身国（地域）別で見ると、中国が 8 万 6,173 人で全体の 60.8%を占め、前年より 7,091 人増えている。この 10 年で 2.7 倍も増加しており、過去最多を記録した。次いで韓国の 2 万 202 人で前年より 597 人増加し、留学生全体の 14.2%を占めている。以下、台湾 5,297 人（前年比 35 人減）、ベトナム 3,597 人（同 398 人増）、マレーシア 2,465 人（同 70 人増）で、上位 5 位まで前年と順位が変わらなかった。